

決算特別委員会記録（第3号）

令和3年9月16日 木曜日 午前10時00分開議

平 進 介 委員長 渡 部 正 之 副委員長

出席委員（14名）

1番	鈴木	一則	委員	2番	勝見	英一朗	委員
3番	渡部	正之	委員	4番	鈴木	裕	委員
5番	竹田	陽一	委員	6番	金子	豊美	委員
7番	内谷	邦彦	委員	8番	渡部	秀樹	委員
9番	平	進介	委員	10番	鈴木	富美子	委員
11番	赤間	恭広	委員	12番	梅津	善之	委員
13番	小関	秀一	委員	14番	今泉	春江	委員

欠席委員（0名）

説明のため出席した者

内谷重治	市長	齋藤環樹	副市長
竹田利弘	政策推進監	鈴木嗣郎	会計管理者兼財政課長
新野弘明	総務参事兼総合政策課長	梅津義徳	厚生参事兼福祉あんしん課長
小林克人	総務課長 併選挙管理委員会事務局長	高橋仁	総務課補佐
高橋嘉樹	地域づくり推進課長	安倍章浩	税務課長
渡邊恵子	市民課長	菅秀一	健康スポーツ課長
鈴木幸浩	子育て推進課長	青木久美子	会計課長
菊地千賀	ふるさと納税担当課長	桑島忍	監査委員事務局長
山上博行	消防主幹	飯澤常雄	代表監査委員
土屋正人	教育長	青木邦博	技監兼建設参事
赤間茂樹	産業参事兼観光文化交流課長	佐々木勝彦	農林課長
佐藤久	商工振興課長	渋谷和志	文化交流担当課長
佐原勝博	建設課長	山口和則	上下水道課長
佐藤秀人	教育総務課長	目黒孝博	学校教育課長
板垣浩美	給食共同調理場長	梅津浩一	農業委員会事務局長

事務局職員出席者

近藤智規	議会事務局長	安倍玲子	補佐
飯澤光梨	議事調査係長	安達洋司	技士長

本日の会議に付した事件

- 認 第 1 号 令和 2 年度長井市歳入歳出決算認定について
- 認 第 2 号 令和 2 年度長井市水道事業会計決算認定について
- 認 第 3 号 令和 2 年度長井市下水道事業会計決算認定について
- 議案第 4 2 号 令和 2 年度長井市水道事業会計未処分利益剰余金の処分について
- 議案第 4 3 号 令和 2 年度長井市下水道事業会計未処分利益剰余金の処分について

開 議

- 平 進介委員長 おはようございます。
これから決算特別委員会を開きます。
本日の会議に欠席の通告委員はございません。
よって、ただいまの出席委員は定足数に達しております。

令和2年度長井市各会計決算に関する総括質疑

- 平 進介委員長 それでは、昨日に引き続き決算総括質疑を続行いたします。
なお、小林克人総務課長併選挙管理委員会事務局長から、遅刻する旨の届出があり、高橋仁総務課補佐が出席しておりますので、ご報告いたします。

鈴木 裕委員の総括質疑

- 平 進介委員長 それでは、順位5番、議席番号4番、鈴木 裕委員。
○4番 鈴木 裕委員 おはようございます。清和長井の鈴木 裕です。
令和2年度の歳入歳出決算書並びに主要な施策の成果報告書を基に、大きく3項目について質問いたしますので、簡潔明瞭にご答弁いただきますようお願いいたします。
最初の項目は、市民窓口業務についてと題し、マイナンバーカードの交付推進方策、それと証明書等のコンビニ交付に関し費用対効果につい

て伺います。決算書では118ページから119ページ、2款総務費、3項戸籍住民基本台帳費、1目戸籍住民台帳費の箇所になります。

初めに、マイナンバーカードに関して質問します。

総務省によりますと、本市のマイナンバーカードの交付率は、令和3年4月1日現在で県内の13市での順位は3番目でありました。トップは酒田市で31.2%、第2位は天童市で28.1%、そして当市が3番目で26.5%であります。

スタート時はマイナンバーカードを取得するどどのような利便性があるか、なかなか国民に理解が得られず、交付があまり進まなかったものと記憶しています。そこで、国は交付率を高めようと、昨年マイナポイントを発足し、クレジットカードや電子マネー、QRコード決済などのキャッシュレス決済サービスとマイナンバーカードをひもづけチャージまたは決済すると25%、最大で5,000円分のポイント還元を受けられるようにしました。そのかいあってか、徐々に交付申請が高まってきたことも事実と言えらると思います。本市の普及率はまだまだ低いとは思いますが、それでも県内13市で3番目になったことは、マイナンバーカード交付率を高めようといろいろそれなりに努力されてきた結果かと思えます。

そこで、本市では、どのような推進策、周知や窓口対応を取ってきたか、本市独自の特徴的な推進策や市民に喜ばれた対応があれば、それも含めて市民課長に伺います。

- 平 進介委員長 渡邊恵子市民課長。
○渡邊恵子市民課長 それでは、お答えいたします。

マイナンバーカード取得促進の取組といたしましては、市報やホームページ、おらんだラジオなどでのPRはもちろん、毎月第2、第4日曜日のマイナンバーカード専用窓口の開設や毎週月曜日の窓口延長での受付など、できるだけ